

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 長野県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	長野県立病院機構	2
長野市	長野市民病院	3
松本市	松本市立病院	4
上田市	上田市立産婦人科病院	5
岡谷市	岡谷市民病院	6
飯田市	飯田市立病院	7
大町市	大町総合病院	8
佐久市	国保浅間総合病院	9
東御市	東御市民病院	10
佐久穂町	佐久穂町立千曲病院	11
軽井沢町	国保軽井沢病院	12
辰野町	辰野病院	13
信濃町	信越病院	14
飯綱町	飯綱町立飯綱病院	15
伊那中央行政組合（事業 会計分）	伊那中央病院	16
伊南行政組合	昭和伊南総合病院	17
諏訪中央病院組合	組合立諏訪中央病院	18
依田窪医療福祉事務組合	国保依田窪病院	19

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		長野県	
市町村・組合名			
病院名		長野県立病院機構	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	2,048,011
決算規模(千円)	1,173,027,501
標準財政規模(千円)	529,369,490
財政力指数	0.50787
経常収支比率(%)	89.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
将来負担比率(%)	157.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	206,681			
1 経常収益	206,681			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	206,681			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	206,681			
2 経常費用	206,681			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	54.0
材料費	-	-	25.3	29.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	13.4
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.6
(うち委託料)	-	-	12.5	12.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	206,681			
(うち支払利息)	206,681	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.8
医業収支比率	-		85.1	89.1
修正医業収支比率	-		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		長野県	
市町村・組合名	長野市		
病院名	長野市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	372,760	
決算規模(千円)	170,095,758	
標準財政規模(千円)	92,383,584	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.3
	将来負担比率(%)	33.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	171,280			
1 経常収益	171,280			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	171,280			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	171,280			
2 経常費用	171,280			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	171,280			
(うち支払利息)	171,280	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	松本市				
病院名	松本市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,999 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	193	72.4	70.5	87.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	12.3	14.9	3.1
計	199	70.6	68.8	85.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	15.8	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	241,145	
決算規模(千円)	110,753,869	
標準財政規模(千円)	61,397,992	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,655,931			
1 経常収益	5,655,931			
(1) 医業収益	4,325,524			
(うち修正医業収益)	4,205,059			
入院収益	2,251,938			
外来収益	1,570,305			
診療収入計	3,822,243			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	503,281			
(うち他会計負担金)	120,465			
(2) 医業外収益	1,330,407			
(うち国・都道府県補助金)	780,694			
(うち他会計補助・負担金)	302,999			
(うち長期前受金戻入)	167,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,101,148			
2 経常費用	5,101,148			
(1) 医業費用	4,929,433			
職員給与費	3,147,490	72.8	60.2	66.7
材料費	742,353	17.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	350,545	8.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	353,519	8.2	11.6	9.2
減価償却費	288,923	6.7	9.0	10.4
経費	739,143	17.1	22.5	28.7
(うち委託料)	396,226	9.2	12.5	13.3
研究研修費	9,547			
資産減耗費	1,977			
(2) 医業外費用	171,715			
(うち支払利息)	24,933	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	554,783			
純損益	554,783			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.9		105.6	105.7
医業収支比率	87.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	85.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	102.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,640,287
1 固定資産	3,845,602
(1) 有形固定資産	3,838,762
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	6,840
2 流動資産	2,794,685
(1) 現金及び預金	2,052,968
(2) 未収金及び未収収益	724,907
(3) 貸倒引当金()	2,530
(4) 貯蔵品	19,340
3 繰延資産	-
負債合計	4,818,325
1 固定負債	2,556,734
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,361,114
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,195,620
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	954,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	318,783
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	208,850
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	406,799
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,306,723
(1) 長期前受金	2,283,737
(2) 長期前受金収益化累計額()	977,014
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,821,962
1 資本金	1,263,614
2 剰余金	558,348
(1) 資本金剰余金	12,498
(2) 利益剰余金	545,850
負債・資本合計	6,640,287
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	583,522	423,464
資本勘定繰入	195,218	197,892
計	778,740	621,356

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	上田市				
病院名	上田市立産婦人科病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,033 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	1	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	27	32.5	40.8	40.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	27	32.5	40.8	40.8
平均在院日数(一般病床のみ)		5.5	5.5	5.4

設立団体の状況	
人口(人)	154,055
決算規模(千円)	77,219,580
標準財政規模(千円)	41,150,324
財政力指数	0.59
経常収支比率(%)	85.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.3
将来負担比率(%)	23.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	475,864			
1 経常収益	475,864			
(1) 医業収益	269,169			
(うち修正医業収益)	269,169			
入院収益	177,501			
外来収益	67,962			
診療収入計	245,463			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	23,706			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	206,695			
(うち国・都道府県補助金)	2,606			
(うち他会計補助・負担金)	161,953			
(うち長期前受金戻入)	36,690			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	523,364			
2 経常費用	523,364			
(1) 医業費用	512,205			
職員給与費	352,271	130.9	60.2	86.6
材料費	19,868	7.4	25.3	12.9
(うち薬品費)	4,509	1.7	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,451	4.3	11.6	5.1
減価償却費	50,190	18.6	9.0	12.7
経費	89,592	33.3	22.5	43.7
(うち委託料)	45,895	17.1	12.5	21.5
研究研修費	284			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	11,159			
(うち支払利息)	2,924	1.1	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	-47,500			
純損	-47,500			
累積欠損金	177,615			
経常収支比率	90.9		105.6	102.4
医業収支比率	52.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	52.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	34.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	60.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	34.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	60.0		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	883,120
1 固定資産	800,093
(1) 有形固定資産	800,022
(2) 無形固定資産	71
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	83,027
(1) 現金及び預金	60,191
(2) 未収金及び未収収益	22,021
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	815
3 繰延資産	-
負債合計	800,930
1 固定負債	171,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	171,206
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	727
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	52,913
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,525
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,862
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	576,084
(1) 長期前受金	1,017,862
(2) 長期前受金収益化累計額()	441,778
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	82,190
1 資本金	155,212
2 剰余金	-73,022
(1) 資本金剰余金	66,076
(2) 利益剰余金	-139,098
負債・資本合計	883,120
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,993	161,953
資本勘定繰入	8,047	8,047
計	12,040	170,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	岡谷市				
病院名	岡谷市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,543 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	266	74.3	73.2	84.9
療養	25	75.8	74.8	71.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	33.4	36.6	13.9
計	295	73.8	72.8	82.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	19.4	19.6

設立団体の状況	
人口(人)	47,790
決算規模(千円)	22,936,882
標準財政規模(千円)	12,678,978
財政力指数	0.63
経常収支比率(%)	83.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.0
将来負担比率(%)	54.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,296,464			
1 経常収益	7,287,241			
(1) 医業収益	6,057,929			
(うち修正医業収益)	5,919,929			
入院収益	3,588,794			
外来収益	1,793,927			
診療収入計	5,382,721			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	675,208			
(うち他会計負担金)	138,000			
(2) 医業外収益	1,229,312			
(うち国・都道府県補助金)	440,225			
(うち他会計補助・負担金)	328,600			
(うち長期前受金戻入)	334,549			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,223			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,991,150			
2 経常費用	6,980,212			
(1) 医業費用	6,647,538			
職員給与費	4,147,213	68.5	60.2	64.0
材料費	1,083,117	17.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	598,543	9.9	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	433,423	7.2	11.6	9.6
減価償却費	490,794	8.1	9.0	9.9
経費	910,478	15.0	22.5	28.4
(うち委託料)	567,093	9.4	12.5	13.7
研究研修費	6,578			
資産減耗費	9,358			
(2) 医業外費用	332,674			
(うち支払利息)	37,177	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	10,938			
損益	307,029			
純損益	305,314			
累積欠損金	2,394,516			
経常収支比率	104.4		105.6	104.2
医業収支比率	91.1		85.1	81.4
修正医業収支比率	89.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	6.4		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	97.7		93.6	91.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,995,343
1 固定資産	9,856,353
(1) 有形固定資産	9,456,523
(2) 無形固定資産	3,360
(3) 投資その他の資産	396,470
2 流動資産	1,138,990
(1) 現金及び預金	146,677
(2) 未収金及び未収収益	970,283
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	19,995
3 繰延資産	-
負債合計	12,132,823
1 固定負債	8,583,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,694,154
(2) その他の企業債	255,348
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,620,726
(7) 一ス債務	13,630
2 流動負債	1,100,529
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	461,146
(2) その他の企業債	31,808
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,903
(6) リ一ス債務	6,687
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	348,644
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,448,436
(1) 長期前受金	3,748,495
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,300,059
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,137,480
1 資本金	1,226,920
2 剰余金	-2,364,400
(1) 資本剰余金	30,116
(2) 利益剰余金	-2,394,516
負債・資本合計	10,995,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,137,480
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	918,654	466,600
資本勘定繰入	209,839	204,200
計	1,128,493	670,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	飯田市				
病院名	飯田市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	36,376 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	403	77.1	76.3	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	407	76.4	75.6	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	10.7	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	98,164	
決算規模(千円)	52,809,337	
標準財政規模(千円)	28,388,475	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	86.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	22.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,201,203			
1 経常収益	14,201,203			
(1) 医業収益	12,459,272			
(うち修正医業収益)	12,176,457			
入院収益	8,208,477			
外来収益	3,376,742			
診療収入計	11,585,219			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	874,053			
(うち他会計負担金)	282,815			
(2) 医業外収益	1,741,931			
(うち国・都道府県補助金)	793,894			
(うち他会計補助・負担金)	767,235			
(うち長期前受金戻入)	61,595			
(うち資本費繰入収益)	59,400			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,969,081			
2 経常費用	13,969,081			
(1) 医業費用	13,395,862			
職員給与費	7,415,056	59.5	60.2	57.5
材料費	3,056,999	24.5	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,468,989	11.8	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,510,186	12.1	11.6	12.6
減価償却費	993,396	8.0	9.0	8.1
経費	1,867,607	15.0	22.5	19.1
(うち委託料)	898,873	7.2	12.5	10.0
研究研修費	31,431			
資産減耗費	31,373			
(2) 医業外費用	573,219			
(うち支払利息)	36,561	0.3	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	232,122			
純損益	232,122			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		105.6	105.7
医業収支比率	93.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	90.9		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.4		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	94.1		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,711,759
1 固定資産	15,531,330
(1) 有形固定資産	14,970,481
(2) 無形固定資産	114,122
(3) 投資その他の資産	446,727
2 流動資産	7,180,429
(1) 現金及び預金	5,296,007
(2) 未収金及び未収収益	1,850,012
(3) 貸倒引当金()	1,487
(4) 貯蔵品	35,897
3 繰延資産	-
負債合計	11,834,548
1 固定負債	8,197,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,647,312
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,603,220
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,947,219
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,976,527
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,128,462
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	446,631
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,398,030
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	660,270
(1) 長期前受金	1,273,968
(2) 長期前受金収益化累計額()	613,698
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,877,211
1 資本金	10,539,771
2 剰余金	337,440
(1) 資本金剰余金	18,625
(2) 利益剰余金	318,815
負債・資本合計	22,711,759
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,050,050	1,050,050
資本勘定繰入	481,120	381,100
計	1,531,170	1,431,150

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	大町市				
病院名	大町総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,380 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	147	81.7	79.9	87.9
療養	48	90.1	87.5	93.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	16.9	24.5	0.1
計	199	82.4	80.6	87.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.4	11.0

設立団体の状況	
人口(人)	26,029
決算規模(千円)	17,948,451
標準財政規模(千円)	10,709,401
財政力指数	0.44
経常収支比率(%)	89.1
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.1
将来負担比率(%)	45.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,212,947			
1 経常収益	5,208,940			
(1) 医業収益	4,335,009			
(うち修正医業収益)	4,222,884			
入院収益	2,370,979			
外来収益	1,333,853			
診療収入計	3,704,832			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	630,177			
(うち他会計負担金)	112,125			
(2) 医業外収益	873,931			
(うち国・都道府県補助金)	220,812			
(うち他会計補助・負担金)	415,179			
(うち長期前受金戻入)	195,325			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,007			
(うち他会計繰入金)	2,430			
総費用	4,808,020			
2 経常費用	4,795,436			
(1) 医業費用	4,610,074			
職員給与費	2,788,381	64.3	60.2	66.7
材料費	653,859	15.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	330,000	7.6	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	277,904	6.4	11.6	9.2
減価償却費	320,728	7.4	9.0	10.4
経費	805,147	18.6	22.5	28.7
(うち委託料)	240,104	5.5	12.5	13.3
研究研修費	35,193			
資産減耗費	6,766			
(2) 医業外費用	185,362			
(うち支払利息)	52,722	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	12,584			
損益	413,504			
純損益	404,927			
累積欠損金	1,273,220			
経常収支比率	108.6		105.6	105.7
医業収支比率	94.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	91.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	10.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	97.6		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,862,836
1 固定資産	5,462,407
(1) 有形固定資産	4,923,536
(2) 無形固定資産	83,684
(3) 投資その他の資産	455,187
2 流動資産	1,400,429
(1) 現金及び預金	488,222
(2) 未収金及び未収収益	880,984
(3) 貸倒引当金()	2,374
(4) 貯蔵品	33,597
3 繰延資産	-
負債合計	6,838,797
1 固定負債	3,455,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,487,329
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	717,000
(6) 引当金	1,240,382
(7) 一時的借入金	10,526
2 流動負債	1,101,656
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	502,240
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	146,337
(6) リース債務	2,837
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	425,252
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,281,904
(1) 長期前受金	6,112,657
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,830,753
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	24,039
1 資本金	691,217
2 剰余金	-667,178
(1) 資本金剰余金	606,042
(2) 利益剰余金	-1,273,220
負債・資本合計	6,862,836
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	526,985	529,734
資本勘定繰入	320,401	352,696
計	847,386	882,430

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	372,662	8.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		長野県	
市町村・組合名	佐久市		
病院名	国保浅間総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	30,948 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 へ 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	238	79.1	73.8	81.3
療養	40	56.5	58.9	65.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	278	75.9	71.6	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	14.0	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	98,199	
決算規模(千円)	58,587,429	
標準財政規模(千円)	28,776,214	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	78.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,737,418			
1 経常収益	7,732,718			
(1) 医業収益	6,652,343			
(うち修正医業収益)	6,432,925			
入院収益	3,870,325			
外来収益	2,003,033			
診療収入計	5,873,358			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	778,985			
(うち他会計負担金)	219,418			
(2) 医業外収益	1,080,375			
(うち国・都道府県補助金)	249,731			
(うち他会計補助・負担金)	320,413			
(うち長期前受金戻入)	314,750			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,700			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,015,047			
2 経常費用	8,007,356			
(1) 医業費用	7,644,886			
職員給与費	4,603,776	69.2	60.2	64.0
材料費	1,192,388	17.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	365,140	5.5	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	819,902	12.3	11.6	9.6
減価償却費	618,694	9.3	9.0	9.9
経費	1,206,920	18.1	22.5	28.4
(うち委託料)	543,002	8.2	12.5	13.7
研究研修費	11,354			
資産減耗費	11,754			
(2) 医業外費用	362,470			
(うち支払利息)	59,848	0.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	7,691			
損益				
経常収支比率	96.6		105.6	104.2
医業収支比率	87.0		85.1	81.4
修正医業収支比率	84.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	89.8		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,313,848
1 固定資産	8,027,159
(1) 有形固定資産	8,003,492
(2) 無形固定資産	2,667
(3) 投資その他の資産	21,000
2 流動資産	2,286,689
(1) 現金及び預金	1,127,388
(2) 未収金及び未収収益	1,116,566
(3) 貸倒引当金()	3,809
(4) 貯蔵品	20,848
3 繰延資産	-
負債合計	10,767,715
1 固定負債	7,192,446
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,987,622
(2) その他の企業債	9,050
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,811,793
(7) 一時的借入金	383,981
2 流動負債	1,865,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	362,853
(2) その他の企業債	1,294
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	235,039
(6) リース債務	100,428
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,108,096
(9) 前受金及び前受収益	320
3 繰延収益	1,709,292
(1) 長期前受金	5,756,187
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,046,895
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-453,867
1 資本金	1,154,604
2 剰余金	-1,608,471
(1) 資本剰余金	114,441
(2) 利益剰余金	-1,722,912
負債・資本合計	10,313,848
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	453,867
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	539,831	539,831
資本勘定繰入	321,314	278,235
計	861,145	818,066

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	東御市				
病院名	東御市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,858 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	72.8	66.5	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	72.8	66.5	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	20.7	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	30,122
決算規模(千円)	17,922,803
標準財政規模(千円)	9,464,979
財政力指数	0.49
経常収支比率(%)	91.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.4
将来負担比率(%)	40.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,008,574			
1 経常収益	2,008,574			
(1) 医業収益	1,570,290			
(うち修正医業収益)	1,532,299			
入院収益	534,932			
外来収益	761,839			
診療収入計	1,296,771			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	273,519			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	438,284			
(うち国・都道府県補助金)	207,959			
(うち他会計補助・負担金)	168,603			
(うち長期前受金戻入)	4,372			
(うち資本費繰入収益)	45,512			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,930,553			
2 経常費用	1,930,553			
(1) 医業費用	1,848,328			
職員給与費	1,032,091	65.7	60.2	76.8
材料費	229,642	14.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	108,467	6.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,093	6.9	11.6	6.0
減価償却費	144,684	9.2	9.0	11.4
経費	423,565	27.0	22.5	31.5
(うち委託料)	255,421	16.3	12.5	14.5
研究研修費	1,531			
資産減耗費	16,815			
(2) 医業外費用	82,225			
(うち支払利息)	15,092	1.0	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	78,021			
純損益	78,021			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.0		105.6	103.4
医業収支比率	85.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	82.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	10.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	93.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,607,060
1 固定資産	2,265,319
(1) 有形固定資産	2,265,047
(2) 無形固定資産	272
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	341,741
(1) 現金及び預金	119,526
(2) 未収金及び未収収益	188,631
(3) 貸倒引当金()	946
(4) 貯蔵品	22,952
3 繰延資産	-
負債合計	1,440,508
1 固定負債	1,012,093
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,012,093
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	343,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,977
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,964
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	121,780
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	84,694
(1) 長期前受金	90,526
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,832
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,166,552
1 資本金	925,743
2 剰余金	240,809
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	240,809
負債・資本合計	2,607,060
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	206,594	206,594
資本勘定繰入	45,512	45,512
計	252,106	252,106

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		長野県	
市町村・組合名	佐久穂町		
病院名	佐久穂町立千曲病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ドI訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,183 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	78.1	66.3	82.9
療養	45	82.0	68.5	80.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	79.9	67.3	81.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	15.1	13.8

設立団体の状況	
人口(人)	10,218
決算規模(千円)	9,402,536
標準財政規模(千円)	5,597,581
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	86.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.0
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,586,271			
1 経常収益	1,584,940			
(1) 医業収益	1,314,178			
(うち修正医業収益)	1,269,510			
入院収益	726,097			
外来収益	375,228			
診療収入計	1,101,325			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	212,853			
(うち他会計負担金)	44,668			
(2) 医業外収益	270,762			
(うち国・都道府県補助金)	13,449			
(うち他会計補助・負担金)	177,846			
(うち長期前受金戻入)	75,544			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,331			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,585,556			
2 経常費用	1,585,517			
(1) 医業費用	1,533,377			
職員給与費	1,024,202	77.9	60.2	76.8
材料費	131,538	10.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	36,761	2.8	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	77,563	5.9	11.6	6.0
減価償却費	156,159	11.9	9.0	11.4
経費	218,071	16.6	22.5	31.5
(うち委託料)	123,017	9.4	12.5	14.5
研究研修費	2,850			
資産減耗費	557			
(2) 医業外費用	52,140			
(うち支払利息)	4,688	0.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	39			
損益				
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	85.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	82.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	14.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	85.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,062,929
1 固定資産	1,752,618
(1) 有形固定資産	1,685,943
(2) 無形固定資産	960
(3) 投資その他の資産	65,715
2 流動資産	310,311
(1) 現金及び預金	81,439
(2) 未収金及び未収収益	223,632
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,240
3 繰延資産	-
負債合計	1,856,994
1 固定負債	1,404,783
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	948,651
(2) その他の企業債	92,994
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	60,000
(6) 引当金	300,590
(7) 一ス債務	2,548
2 流動負債	302,637
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,551
(6) リ一ス債務	695
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,467
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	149,574
(1) 長期前受金	713,703
(2) 長期前受金収益化累計額()	564,129
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	205,935
1 資本金	638,185
2 剰余金	-432,250
(1) 資本金剰余金	109
(2) 利益剰余金	-432,359
負債・資本合計	2,062,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,514	222,514
資本勘定繰入	88,628	88,628
計	311,142	311,142

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名		軽井沢町			
病院名		国保軽井沢病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,442 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	79	68.9	63.0	77.9
療養	24	60.8	61.6	80.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	103	67.0	62.7	78.4
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	15.4	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	19,188	
決算規模(千円)	16,236,560	
標準財政規模(千円)	9,275,597	
財政力指数	1.61	
経常収支比率(%)	66.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,431,117			
1 経常収益	2,430,973			
(1) 医業収益	1,677,614			
(うち修正医業収益)	1,677,614			
入院収益	905,503			
外来収益	652,355			
診療収入計	1,557,858			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	119,756			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	753,359			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	580,000			
(うち長期前受金戻入)	59,517			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	144			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,505,562			
2 経常費用	2,505,418			
(1) 医業費用	2,382,650			
職員給与費	1,198,870	71.5	60.2	66.7
材料費	281,423	16.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	87,677	5.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	168,544	10.0	11.6	9.2
減価償却費	117,084	7.0	9.0	10.4
経費	763,677	45.5	22.5	28.7
(うち委託料)	310,892	18.5	12.5	13.3
研究研修費	12,446			
資産減耗費	9,150			
(2) 医業外費用	122,768			
(うち支払利息)	29,449	1.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	144			
損益				
経常				
純				
損益	-74,445			
純	-74,445			
損益	-74,445			
累積欠損金	800,941			
経常収支比率	97.0		105.6	105.7
医業収支比率	70.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	70.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	34.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	23.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	73.9		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,891,217
1 固定資産	2,573,392
(1) 有形固定資産	2,573,392
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	317,825
(1) 現金及び預金	71,523
(2) 未収金及び未収収益	225,443
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,859
3 繰延資産	-
負債合計	2,658,286
1 固定負債	1,320,105
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,253,433
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	66,672
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	485,722
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,591
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	80,059
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	154,072
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	852,459
(1) 長期前受金	1,794,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	941,842
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	232,931
1 資本金	525,143
2 剰余金	-292,212
(1) 資本剰余金	505,429
(2) 利益剰余金	-797,641
負債・資本合計	2,891,217
不良債務	16,306
実質資金不足額	16,306
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	555,336	580,000
資本勘定繰入	179,681	115,000
計	735,017	695,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	16,306	1.0
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	16,306
地財法上の資金不足比率(%)	0.9

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名		辰野町			
病院名		辰野病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,882 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	79.8	78.7	85.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	79.8	78.7	85.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	17.4	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	18,555	
決算規模(千円)	10,147,347	
標準財政規模(千円)	6,224,379	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	77.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	5.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,301,640			
1 経常収益	2,301,640			
(1) 医業収益	1,829,769			
(うち修正医業収益)	1,750,583			
入院収益	911,935			
外来収益	715,404			
診療収入計	1,627,339			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	202,430			
(うち他会計負担金)	79,186			
(2) 医業外収益	471,871			
(うち国・都道府県補助金)	37,121			
(うち他会計補助・負担金)	299,522			
(うち長期前受金戻入)	26,749			
(うち資本費繰入収益)	51,292			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,249,385			
2 経常費用	2,249,385			
(1) 医業費用	2,179,363			
職員給与費	1,216,586	66.5	60.2	66.7
材料費	266,462	14.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	145,100	7.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,664	5.3	11.6	9.2
減価償却費	155,514	8.5	9.0	10.4
経費	530,741	29.0	22.5	28.7
(うち委託料)	324,213	17.7	12.5	13.3
研究研修費	1,779			
資産減耗費	8,281			
(2) 医業外費用	70,022			
(うち支払利息)	564	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	52,255			
純損益	52,255			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.3		105.6	105.7
医業収支比率	84.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	80.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	16.5		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	85.5		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,938,911
1 固定資産	2,548,001
(1) 有形固定資産	2,493,909
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	54,092
2 流動資産	390,910
(1) 現金及び預金	135,883
(2) 未収金及び未収収益	236,036
(3) 貸倒引当金()	2,021
(4) 貯蔵品	20,552
3 繰延資産	-
負債合計	2,324,728
1 固定負債	1,491,151
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,357,051
(2) その他の企業債	130,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,100
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	289,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	105,535
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	75,329
(6) リ一ス債務	10,946
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	97,512
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	543,785
(1) 長期前受金	940,359
(2) 長期前受金収益化累計額()	396,574
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	614,183
1 資本金	587,878
2 剰余金	26,305
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	26,305
負債・資本合計	2,938,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	430,075	378,708
資本勘定繰入	71,292	71,292
計	501,367	450,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 長野県	
市町村・組合名	信濃町				
病院名	信越病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,064 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	47	50.1	53.4	58.7
療養	50	65.5	74.7	81.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	58.0	64.4	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.0	16.8

設立団体の状況	
人口(人)	7,739
決算規模(千円)	6,137,738
標準財政規模(千円)	4,059,103
財政力指数	0.33
経常収支比率(%)	86.2
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.7
将来負担比率(%)	7.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,433,491			
1 経常収益	1,433,491			
(1) 医業収益	1,049,232			
(うち修正医業収益)	974,006			
入院収益	521,932			
外来収益	363,508			
診療収入計	885,440			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	163,792			
(うち他会計負担金)	75,226			
(2) 医業外収益	384,259			
(うち国・都道府県補助金)	37,169			
(うち他会計補助・負担金)	304,039			
(うち長期前受金戻入)	31,911			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,378,031			
2 経常費用	1,378,031			
(1) 医業費用	1,342,362			
職員給与費	801,934	76.4	60.2	76.8
材料費	117,167	11.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	44,661	4.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,106	5.4	11.6	6.0
減価償却費	59,052	5.6	9.0	11.4
経費	362,700	34.6	22.5	31.5
(うち委託料)	143,392	13.7	12.5	14.5
研究研修費	897			
資産減耗費	612			
(2) 医業外費用	35,669			
(うち支払利息)	3,410	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	55,460			
純損失	55,460			
累積欠損金	1,158,841			
経常収支比率	104.0		105.6	103.4
医業収支比率	78.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	72.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.5		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	76.5		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,032,969
1 固定資産	652,891
(1) 有形固定資産	652,745
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	380,078
(1) 現金及び預金	179,820
(2) 未収金及び未収収益	195,823
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,435
3 繰延資産	-
負債合計	896,047
1 固定負債	554,403
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,954
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	354,457
(7) 一ス債務	4,992
2 流動負債	179,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	36,696
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	59,782
(6) リ一ス債務	2,796
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	80,372
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,807
(1) 長期前受金	538,048
(2) 長期前受金収益化累計額()	376,241
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	136,922
1 資本金	1,262,012
2 剰余金	-1,125,090
(1) 資本金剰余金	33,751
(2) 利益剰余金	-1,158,841
負債・資本合計	1,032,969
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	379,265	379,265
資本勘定繰入	26,304	74,989
計	405,569	454,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	飯綱町				
病院名	飯綱町立飯綱病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,246 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	110	78.7	88.0	72.5
療養	51	20.0	26.8	84.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	161	60.1	68.6	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	21.7	20.7

設立団体の状況		
人口(人)	10,296	
決算規模(千円)	8,600,497	
標準財政規模(千円)	5,073,159	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	3.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,147,723			
1 経常収益	2,147,723			
(1) 医業収益	1,752,803			
(うち修正医業収益)	1,603,780			
入院収益	881,056			
外来収益	628,876			
診療収入計	1,509,932			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	242,871			
(うち他会計負担金)	149,023			
(2) 医業外収益	394,920			
(うち国・都道府県補助金)	120,231			
(うち他会計補助・負担金)	135,485			
(うち長期前受金戻入)	129,611			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,127,766			
2 経常費用	2,127,766			
(1) 医業費用	2,034,141			
職員給与費	1,056,927	60.3	60.2	66.7
材料費	205,267	11.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	72,205	4.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,686	6.3	11.6	9.2
減価償却費	149,884	8.6	9.0	10.4
経費	618,481	35.3	22.5	28.7
(うち委託料)	250,229	14.3	12.5	13.3
研究研修費	2,818			
資産減耗費	764			
(2) 医業外費用	93,625			
(うち支払利息)	28,335	1.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	19,957			
純損益	19,957			
累積欠損金	410,119			
経常収支比率	100.9		105.6	105.7
医業収支比率	86.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	78.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	13.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	87.6		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,144,457
1 固定資産	1,790,264
(1) 有形固定資産	1,771,749
(2) 無形固定資産	400
(3) 投資その他の資産	18,115
2 流動資産	354,193
(1) 現金及び預金	49,245
(2) 未収金及び未収収益	270,234
(3) 貸倒引当金()	197
(4) 貯蔵品	33,815
3 繰延資産	-
負債合計	2,513,620
1 固定負債	1,709,892
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,412,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	297,368
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	419,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,267
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	98,393
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	384,581
(1) 長期前受金	2,132,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,748,291
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-369,163
1 資本金	14,932
2 剰余金	-384,095
(1) 資本金剰余金	26,024
(2) 利益剰余金	-410,119
負債・資本合計	2,144,457
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	369,163
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	225,497	284,508
資本勘定繰入	145,689	145,689
計	371,186	430,197

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 長野県	
市町村・組合名	伊那中央行政組合(事業会計分)		
病院名	伊那中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	39,114 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	390	71.5	64.9	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	48.1	26.3	-
計	394	71.2	64.5	78.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	11.8	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,843,340			
1 経常収益	13,841,939			
(1) 医業収益	11,827,610			
(うち修正医業収益)	11,476,758			
入院収益	7,266,979			
外来収益	3,553,607			
診療収入計	10,820,586			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,007,024			
(うち他会計負担金)	350,852			
(2) 医業外収益	2,014,329			
(うち国・都道府県補助金)	1,485,513			
(うち他会計補助・負担金)	422,055			
(うち長期前受金戻入)	40,369			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,401			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,151,894			
2 経常費用	14,148,699			
(1) 医業費用	13,504,827			
職員給与費	7,329,597	62.0	60.2	60.7
材料費	3,158,799	26.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,676,819	14.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,413,004	11.9	11.6	11.7
減価償却費	1,069,085	9.0	9.0	9.2
経費	1,897,945	16.0	22.5	21.2
(うち委託料)	952,197	8.1	12.5	11.9
研究研修費	24,695			
資産減耗費	24,706			
(2) 医業外費用	643,872			
(うち支払利息)	42,843	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,195			
損益	-306,760			
純損益	-308,554			
累積欠損金	3,592,581			
経常収支比率	97.8		105.6	106.9
医業収支比率	87.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	85.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	5.6		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	92.4		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,274,705
1 固定資産	18,556,397
(1) 有形固定資産	15,412,251
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,144,146
2 流動資産	4,718,308
(1) 現金及び預金	2,680,802
(2) 未収金及び未収収益	1,987,811
(3) 貸倒引当金()	1,135
(4) 貯蔵品	50,830
3 繰延資産	-
負債合計	12,361,498
1 固定負債	8,884,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,552,047
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,331,962
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,842,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,356,675
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	460,869
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	940,199
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	634,989
(1) 長期前受金	1,169,457
(2) 長期前受金収益化累計額()	534,468
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,913,207
1 資本金	14,505,788
2 剰余金	-3,592,581
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,592,581
負債・資本合計	23,274,705
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,103,078	772,907
資本勘定繰入	891,953	891,953
計	1,995,031	1,664,860

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				長野県	
市町村・組合名	伊南行政組合				
病院名	昭和伊南総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,682 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	60.1	57.1	63.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	60.1	57.1	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.8	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	229,191	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,594,925			
1 経常収益	7,594,925			
(1) 医業収益	6,508,644			
(うち修正医業収益)	6,333,320			
入院収益	3,697,720			
外来収益	2,178,770			
診療収入計	5,876,490			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	632,154			
(うち他会計負担金)	175,324			
(2) 医業外収益	1,086,281			
(うち国・都道府県補助金)	486,225			
(うち他会計補助・負担金)	356,266			
(うち長期前受金戻入)	219,702			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,181,418			
2 経常費用	7,181,418			
(1) 医業費用	7,152,798			
職員給与費	3,666,342	56.3	60.2	60.7
材料費	1,965,777	30.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,246,647	19.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	673,497	10.3	11.6	11.7
減価償却費	396,942	6.1	9.0	9.2
経費	1,110,114	17.1	22.5	21.2
(うち委託料)	556,420	8.5	12.5	11.9
研究研修費	8,794			
資産減耗費	4,829			
(2) 医業外費用	28,620			
(うち支払利息)	4,752	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	413,507			
純損益	413,507			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.8		105.6	106.9
医業収支比率	91.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	88.5		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	98.4		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,942,941
1 固定資産	2,848,110
(1) 有形固定資産	2,815,913
(2) 無形固定資産	1,487
(3) 投資その他の資産	30,710
2 流動資産	5,094,831
(1) 現金及び預金	3,977,359
(2) 未収金及び未収収益	1,056,998
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	60,474
3 繰延資産	-
負債合計	4,611,723
1 固定負債	2,727,560
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	952,062
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,775,498
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,381,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	356,381
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	248,303
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	747,548
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	502,841
(1) 長期前受金	4,142,617
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,639,776
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,331,218
1 資本金	35,119
2 剰余金	3,296,099
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,296,099
負債・資本合計	7,942,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	531,590	531,590
資本勘定繰入	198,240	198,240
計	729,830	729,830

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 長野県	
市町村・組合名	諏訪中央病院組合		
病院名	組合立諏訪中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,414 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	324	85.9	83.5	89.9
療養	36	95.2	90.8	94.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	360	86.9	84.2	90.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.9	13.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,084,185			
1 経常収益	11,084,185			
(1) 医業収益	9,491,005			
(うち修正医業収益)	9,422,834			
入院収益	5,823,598			
外来収益	3,024,115			
診療収入計	8,847,713			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	643,292			
(うち他会計負担金)	68,171			
(2) 医業外収益	1,593,180			
(うち国・都道府県補助金)	733,236			
(うち他会計補助・負担金)	254,608			
(うち長期前受金戻入)	107,525			
(うち資本費繰入収益)	303,275			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,349,830			
2 経常費用	10,338,630			
(1) 医業費用	9,792,321			
職員給与費	5,685,751	59.9	60.2	60.7
材料費	2,175,771	22.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	875,243	9.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,215,584	12.8	11.6	11.7
減価償却費	631,857	6.7	9.0	9.2
経費	1,274,006	13.4	22.5	21.2
(うち委託料)	664,319	7.0	12.5	11.9
研究研修費	23,754			
資産減耗費	1,182			
(2) 医業外費用	546,309			
(うち支払利息)	45,458	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	11,200			
損益	745,555			
純損益	734,355			
累積欠損金	349,789			
経常収支比率	107.2		105.6	106.9
医業収支比率	96.9		85.1	85.8
修正医業収支比率	96.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	2.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	104.1		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,502,745
1 固定資産	11,277,042
(1) 有形固定資産	11,114,133
(2) 無形固定資産	1,899
(3) 投資その他の資産	161,010
2 流動資産	3,225,703
(1) 現金及び預金	1,433,679
(2) 未収金及び未収収益	1,742,831
(3) 貸倒引当金()	15,419
(4) 貯蔵品	64,612
3 繰延資産	-
負債合計	11,497,206
1 固定負債	9,085,361
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,048,043
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,028,401
(7) 一ス債務	8,917
2 流動負債	1,470,744
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	592,734
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	255,539
(6) リ一ス債務	4,588
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	554,588
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	941,101
(1) 長期前受金	1,457,550
(2) 長期前受金収益化累計額()	516,449
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,005,539
1 資本金	3,262,684
2 剰余金	-257,145
(1) 資本金剰余金	92,644
(2) 利益剰余金	-349,789
負債・資本合計	14,502,745
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	592,050	322,779
資本勘定繰入	318,116	303,275
計	910,166	626,054

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 長野県	
市町村・組合名	依田窪医療福祉事務組合				
病院名	国保依田窪病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,027 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	140	62.8	64.4	59.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	62.8	64.4	59.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.7	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	26,438	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	102.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,060,827			
1 経常収益	3,060,827			
(1) 医業収益	2,370,382			
(うち修正医業収益)	2,286,927			
入院収益	1,573,623			
外来収益	555,759			
診療収入計	2,129,382			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	241,000			
(うち他会計負担金)	83,455			
(2) 医業外収益	690,445			
(うち国・都道府県補助金)	282,301			
(うち他会計補助・負担金)	348,508			
(うち長期前受金戻入)	35,501			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,983,042			
2 経常費用	2,972,294			
(1) 医業費用	2,845,747			
職員給与費	1,522,839	64.2	60.2	66.7
材料費	332,627	14.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	130,560	5.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	200,967	8.5	11.6	9.2
減価償却費	200,341	8.5	9.0	10.4
経費	787,990	33.2	22.5	28.7
(うち委託料)	259,931	11.0	12.5	13.3
研究研修費	1,950			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	126,547			
(うち支払利息)	28,266	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	10,748			
損益	88,533			
純損益	77,785			
累積欠損金	1,877,147			
経常収支比率	103.0		105.6	105.7
医業収支比率	83.3		85.1	80.6
修正医業収支比率	80.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	88.4		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,150,594
1 固定資産	3,180,669
(1) 有形固定資産	3,059,411
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	120,839
2 流動資産	969,925
(1) 現金及び預金	519,852
(2) 未収金及び未収収益	415,204
(3) 貸倒引当金()	573
(4) 貯蔵品	33,192
3 繰延資産	-
負債合計	2,480,612
1 固定負債	1,928,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,588,002
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	53,413
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	552,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	246,877
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,987
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	206,545
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,669,982
1 資本金	88,558
2 剰余金	1,581,424
(1) 資本金剰余金	3,458,571
(2) 利益剰余金	-1,877,147
負債・資本合計	4,150,594
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	353,868	431,963
資本勘定繰入	123,520	123,520
計	477,388	555,483

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。